

母子保健アプリの導入について

1 概要

これまで区民に提供していたWeb版の「ワクチンナビ」の機能を拡大し、電子母子健康手帳機能を搭載した母子保健アプリを導入することで、区民の利便性の向上を図る。なお、紙の母子健康手帳は従来通り使用する。

2 主な追加機能

(1) 電子母子健康手帳機能（成長記録）

妊婦健診や乳幼児健診など、国の母子健康手帳に準拠した項目のほか、写真等も保存可能な成長日記が記録でき、家族間で共有可能。

(2) 妊娠・出産・子育て期における事業案内

乳幼児期の事業等の案内、申込ページ等へのリンクを掲載し、そのまま申込等が可能。

(3) プッシュ通知機能

従来のメールでの配信に加え、アプリによるプッシュ通知により、自治体から妊娠・出産・子育て期における事業案内が可能。

3 データの移行について

Web版の「ワクチンナビ」の利用者は、アプリのダウンロード、紐付け作業を行うことで、これまでの情報がそのまま引き継ぎ可能。また、一定の移行期間を設けることで、サービス停止が発生しないように対応。

4 予算額 726千円

5 スケジュール

令和6年4月

アプリ導入

令和7年3月

Web版「ワクチンナビ」サービス終了